平成23年度　大分県高等学校総合体育大会　ハンドボール競技

会場　：　大分県立鶴崎高等学校　体育館

女子　決　勝

大分鶴崎	27	11	――	5	12　情報科学
		16	――	7	

戦評

試合序盤は、両チームともディフェンスの出足が良くお互いに得点がなかなか奪えない状況が続いたが、先取点は大分鶴崎の４番竹下が奪い均衡を破る。

なかなかペースが掴めない情報科学に対して大分鶴崎は１４番菅本、１０番石川の速攻による連取で、情報科学は堪らず１１分過ぎにタイムアウトを取る。情報科学は巻き返しを図るが、１５分までに６－１とリードされる。２０分過ぎに８－３で大分鶴崎リードの展開で大分鶴崎6番得丸のロングシュートで引きはなしにかかる。情報科学は7番坂本のミドルやGK幸がワンマン速攻をキープするなど情報科学も流れを引き寄せようと食い下がるが前半を１１－５で大分鶴崎にリードを許し折り返す。

後半に入り、情報科学は少しずつ疲れが見え始めたが、大分鶴崎のディフェンスは足が止まらず、大分鶴崎6番得丸のロングや4番竹下のポスト、１０番石川のミドル・速攻で点を重ねる。情報科学も、９番佐藤や7番坂本を基点に攻撃を組み立てて切り崩しを図るが、最後まで大分鶴崎のスタミナは切れず、total２７－１２で大分鶴崎が勝利し見事、１７連覇を達成した。

敗れはしたものの、情報科学は最後まで諦めず大きな声をだし、選手・ベンチ・応援席が一体となり、「打倒鶴高！」で闘った姿は、目に焼きついた。

大分鶴崎高校は、インターハイ（岩手県）・九州大会（長崎県）出場、情報科学高校は九州大会に出場するが、母校の看板を背負い、大分県代表として頑張ってきてもらいたい。

大分県ハンドボール協会　広報部

走れ！夢に向かって
絆
魂を込めて